

東京連合 対 大川学園高校・通

■審判 球審：廣中 塁審：中山 渡辺 渡辺

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
楯 列 拳 大	7	29	3	5	5	2	118

2回戦を5回コールドで勝ち抜いた埼玉県代表・大川学園と本日ダブルヘッダーとなる東京都第2代表・東京連合の一戦は、東京連合が初回から2番安田の安打を皮切りに2点を先制する。2回裏にも、1点を追加し、なお1死満塁から3番小林のセンターへの満塁ランニングホームランで、リードを7点に広げる。追いつきたい大川学園も、4回に押し出しの四死球で2得点。5回には3番青木の三塁打と相手のミスで1得点と追い上げ、粘りをみせる。東京連合は4番番列のランニングホームランや、5回裏にとどめの4得点などを取り、7回以降7点差以上のコールド規定により、3対12で東京連合が勝利した。東京連合先発の番列は7回3失点完投の勢で準決勝進出を決めた。